

東京都中央卸売市場における本県青果物の販売状況（令和7年12月）

＜野菜類＞

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	価格 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	単価 円/kg
れんこん	1,265	100.1	98.9	402	89.6	98.6	1,331	405
かんしょ	1,306	92.3	93.4	270	102.9	108.3	3,297	285
はくさい	13,972	94.3	97.1	53	67.5	120.5	15,125	55
ピーマン	409	104.4	81.7	603	79.9	143.8	1,456	628

※出典：東京都中央卸売市場実績（平年比は直近5年間の平均値から算出（果実類・花きも同じ））

- れんこんは、ほぼ前年、平年並みの入荷。価格は、堅調に推移した前年を1割以上下回り、ほぼ平年並みとなった。
- かんしょは、年内の掘りとりが遅れたためやや少なく、入荷量は前年、平年を1割弱下回った。価格は堅調に推移した前年並み、平年をやや上回った。
- はくさいは、干ばつ・低温が影響し生育がやや遅延傾向で入荷量は前年、平年をやや下回った。価格は大幅な高値で推移した前年を3割以上下回ったものの、平年を2割以上上回った。
- ピーマンは、一部低温による生育遅延が散見されたものの回復傾向にあり、入荷量は少なかった前年をやや上回ったが平年を2割程度下回った。価格は堅調に推移し、大幅な高値となった前年を2割以上下回ったものの、平年を4割以上上回った。

＜果実類＞

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	価格 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	単価 円/kg
いちご類	222	103.3	96.6	2,611	108.0	118.7	2,169	2,752

- いちご類は、栃木を中心に静岡・福岡・茨城などから入荷。育苗期の高温による花芽分化遅延や10月の曇天の影響でやや生育が遅滞したものの、その後の好天により肥大良好となった。入荷量は、前年及び平年並みとなった。価格は、不足感から引き合い強く、前年及び平年を上回った。

＜花き＞

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 千本	前年比 %	平年比 %	単価 円/本	前年比 %	平年比 %	入荷量 千本	単価 円/kg
フリージア	325	145.5	83.5	85	82.8	117.4	468	81

- フリージアは、種子島産球根の状態が回復したことから、各産地で安定出荷となった。入荷量は、作付面積が大幅に減少した前年から回復したものの、引き続き平年を下回った。価格は、品薄により高値となった前年を下回ったものの、堅調な値動きで平年より高値となった。